

h30 製図試験.com シンクロ二模試総評

□失格率は過去最高だった h17 と同等だった模試。

地下駐車場・ガラス屋根については厳しいかと思っていましたが、まさか 5 割弱が失格項目系を踏むとは思っても寄らなかった模試でした。ガラス屋根・地下駐のスロープができてない失格は全く問題ありません。本試験で地下駐が出題される可能性は 2%もないですから。(でも両方とももう出来ますよね)しかし、何かが出題されたときに崩れやすい方は、そのシミュレーションだと考え本試験に備えてください。失格項目としては、①スロープ、②EV1 基、③断面ミス、④WC 欠落、⑤構造不安、⑥未完等と続きました。③以下はスロープに関係はなく、ミスした方は心して本試験に当たってください。

□プールは 1 階なのか 2 階なのか。縦族か横族か。

これは更衣室・コンセプトルームを 1 階に詰め込むのか、2-3 階に分散するのかという点が重要になったかと思います。結論はどちらもありです。特に地下駐車場があったので、地下への影響を考えてプール 2 階に計画するという考え方もありですし、2 階にすると 6 m の階高が無駄だから 1 階に設けたいというもありです。この課題のように更衣室を一体でも分けてもよいにするとこういった選択肢を作ることが可能になります。本来、自由な設計課題にするというお題がありますから、このあたりはフリーにして出題して来る可能性があります。またプール縦族横族についても敷地の奥行きが狭く、横幅が広いので、普通に考えるとプール縦の方がこの敷地利用にとっては楽だと思われます。

□管理部門は出迎え型か南西側か。

解答例は出迎え型で、エスキースは南西型で計画しています。どちらでもかまいませんが、おそらく南西側の方が計画しやすかったであろうと思われます。両方の解答例を事例として用意しました。ただしレストランの出入口を南側から設けさせた場合は、プール 1 階であれば管理部門は北側に計画する必要があり、出迎え型になったはずです。

□ガラス屋根・パッシブ・プール。

ガラス屋根については、原則は S 造トラスか H 鋼でスパンを飛ばして、その上に根太を組んだ上で鋼製フレームを組んでガラスを取り付けるイメージですが、ガラス屋根からの直射日光は一切無視して、ルーバーを付けたり、トップライト?と付けたり、特定天井を貼ったりという答案が目立ちました。本来はここで失格にしたいくらいです。生まれてこの方ガラス屋根を観たことがないことはないでしょう。別にガラス屋根に限りません。もし本試験で不明なモノが出てきた場合、あなたが経験してきた認識を全てぶつけて想像してみてください。

□各階バランスを崩してくる本試験

本試験でも、各階バランスは崩してくるでしょう。その対策はひとつ。素直に各階に各部門を分けて入れるんです。そうするとフロアがパンパンになる階とフロアがスカスカになる階が出てくるはず。その状況を作ってから、それを消さずに、それをおいたまま修正案を描くと、試験元が何をやらせたいのかということがわかる。本年度は、各要求室を適切にゾーニングすると明言しているわけですから、確実に前述のようにアンバランスで出題されるはず。アンバランスを見つけたら、その対処法は、①動線を切らないようにしながら、動かしてよさそうな要求室から階振り分けする ②それでもはみ出す場合は、要求室を 10%まで小さくして入れる ③それでも入らない場合はスパンを広げる という順番です。簡単にスパンはいじってはいけませんが、いざというときは大胆に広げることも辞さないことが重要です。

□各図面講評及び講評

もう明日明後日が本試験なのでできるだけきれいな答案を選択しました。要点についてもオンラインで解説したいと思います。

※堅穴区画の 2-3 階部分の 2 階については防火設備を設置する添削をしていなかったで反映されていません。オンラインで解説します。